

測量計算 (TS・GPS)

A-SurveyPC

Windows

エース プロジェクト

2023/03

Ver2.66.1 で追加された機能を説明します。

- ・杭打ち、丁張り、後方交会の BS 角の制限を追加

1、杭打ち、丁張り、後方交会の BS 角の制限を追加

良くある質問の一つに、「杭打ち」や「丁張設置」、「後方交会」で後視観測の後に、“角度を 0-0-0 に設定してください。”のエラーメッセージが出る事があります。

後視観測時に殆どの TS では、A-Survey からゼロセットします。

その後に、再度、測角や測距をします。

ここで、取得した水平角が 0-0-0 から ± 5 秒以上違う場合に出るメッセージです。

杭打ち、丁張りでは夾角で誘導しますので、後視角は重要です。

よって、固定で ± 5 秒以内としていました。

後方交会では、新器械点を登録後に「杭打ち」や「丁張設置」に移行するのでここでも、

「A点の水平角が ± 〇 秒を超えていますので 継続観測はできません。」のメッセージを出します。

今回、この ± 5 秒の制限を、条件で設定するように変更しました。

10 秒表示の TS なら、測距している間に ± 10 秒は動くことはあります。

お使いの TS に合わせて、設定してください。

「放射トラバース」には、この制限はありません。

計算時に、後視角から夾角を計算し座標計算するからです。

観測条件

観測条件1 | 観測条件2 | 観測条件3 | 観測条件4 | 観測条件5

杭打ち、座標登録する。
 杭打ち詳細図を測定ボタンに使用
 杭打ち情報を送信する(BlueTooth)
 杭打ち詳細な音声ナビを使用

音声ナビOK範囲: mm

杭打ち登録点名
 前に 後に
 この文字を付ける

測角単位(杭打ち)
 1秒 5秒 10秒 20秒

杭打ち、丁張り
BS角制限 ± 秒

OK

← 追加されています。
59秒以内です。